

公的統計活動支援奨励賞（石橋賞）実施要領

目 的

我が国の公的統計の作成及び利活用並びにこれに関連する分野において顕著な貢献があった研究者を顕彰及び奨励し、もって我が国公的統計の発達、利活用の促進等に寄与することを目的として、公的統計活動支援奨励賞（石橋賞）を設ける。

名 称

「公的統計活動支援奨励賞（石橋賞）」

対象範囲

授賞の対象となる者は、公的統計の作成及び利活用並びにこれに関連する分野において顕著な貢献があった研究者とし、今後更なる貢献が期待される者とする。

授与件数

原則として毎年度2名以内とする。

選定方法

- ① 一般推薦又は委員推薦に基づき、当財団に置かれた選考委員会において受賞者を選考する。
- ② 選考委員は次のとおり。
 - 委員長 美添泰人（青山学院大学名誉教授）
 - 委員 舟岡史雄（信州大学名誉教授）
 - 椿 広計（情報・システム研究機構 統計数理研究所長）
 - 福井武弘（青山学院大学経営学部教授）
 - 會田雅人（（公財）統計情報研究開発センター専務理事）

表 彰

- ① 受賞者は、当財団のホームページ及び機関紙等に掲載する。表彰は、本法人が開催する統計情報セミナーにおいて行う。
- ② 受賞者には、賞状並びに副賞として賞金（50万円）を授与する。